

牧草と園藝



2

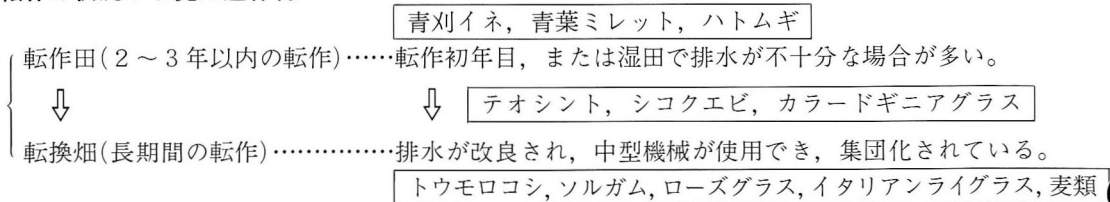
1987

牛乳低コスト生産と飼料自給率の向上

牛乳は米と並んで生産過剰基調にあります。しかし、牛乳生産費を低減し、国際競争力がつけば、生産拡大の道も拓かれます。

転作を有効に活用し、自給飼料の増産に努め、牛乳の低コスト生産を実現しましょう。その第一歩が飼料自給率の改善・向上です。

(1) 転作の状況から見た適作物



(2) 自給飼料の増産は周年多収体系（15t/10aどり）の確立がポイント

— サイレージ調製に努め、乾物給与量の通年平均準化に努めましょう。 —

地域・体系別の年間収量目標と試験結果（昭61）

（農水省各試験場）

地域	夏 作	冬 作	10a 当り 乾物収量 (t)		作 期 ・ 作 型 等	摘 要
			目標	結果		長大型飼料作物を中心とした周年体系の収量目標
東北 北陸	トウモロコシ	ライムギ	2.4	2.5	トウモロコシは5月末、ライムギは10月上旬まき トウモロコシは5月末、イタリアンライグラスは9月上旬まき	〈昭63年〉〈昭67年〉 乾物 2.5t 3.0t
	トウモロコシ	イタリアンライグラス	2.3	2.4		
関東 中国	a. トウモロコシ	大 麦	2.5	2.7	トウモロコシは4～5月末、秋作はエンバク 春季切りかえ ソルガムは再生利用	3.0t 3.5t (関東平坦部)
	b. オオクサキビ	イタリアンライグラス	2.7	1.8		
	c. トウモロコシ、ソルガム	大 麦	2.7	2.9		
四国 九州	ソ ル ガ ム	大 麦	2.9	2.9	オオクサキビは5月下旬種まき ソルガムは5月中旬に種まき オオクサキビは秋まき 夏作は4月下旬に種まきし再生利用 ソルガムは5月上旬に種まきし2回刈	3.5t 4.0t
	a. オオクサキビ	イタリアンライグラス	3.0	3.0		
	b. ソ ル ガ ム	裸 麦	3.5	3.5		
	a. オオクサキビ	イタリアンライグラス	2.7	2.4		
	b. トウモロコシ、ソルガム	大 麦	3.0	3.3		
c. ソ ル ガ ム	イタリアンライグラス	3.5	3.8			

注) 目標収量は昭和59年3月の転換畑作・飼料作物部会試験打ち合わせ会議で設定。

(3) 乾物多収型優良品種

- トウモロコシ： スノーデント系 東北・高冷地：JX167(A号クラス), G4578(1号クラス)
 関東以西：G4589(2号クラス), G4614(特2号クラス)
- ソルガム： ビッグシュガーソルゴー 雪印ハイブリッドソルゴー (青刈・サイレージに好適)
- スーダングラス： ヘイスーダン (乾草利用に好適)
- ローズグラス： ボマ カタンボラ (乾草利用に最適)
- イタリアンライグラス： マンモスイタリアンB (春播き適性に優れ、短期高収)

水田農業確立こそ日本農業の将来を約束します

雪印種苗は「農業奉公」の社是を通じ、水田農業確立のため、優良牧草・飼料作物種子、地力増進作物種子、栽培技術情報等々を提供します。

なお、関連のパンフレット等は最寄りの営業所・農酪協窓口へご請求下さい。講習会、現地指導につきましても要請をお待ち致しております。